

13th オンコロジーセミナー

テーマ：がんチーム医療における薬物療法と副作用対策 —その現状と展望

日時

平成24年 **11月10日(土)**
9:30~17:30
(受付開始 8:45)

会場

日本教育会館
8階 第一会議室
(東京都千代田区一ツ橋2-6-2)

参加費

会員: 4,000円
非会員: 7,000円
当日受付にご持参ください

プログラム

- 1. シンポジウム1 薬物療法の現状と将来**
 - 消化器がん 膵臓がん
岡田 直美 (東京共済病院)
 - 消化器がん 大腸がん
佐藤 温 (弘前大学大学院医学研究科)
 - 造血器腫瘍
渡辺 隆 (国立がん研究センター中央病院)
- 2. 特別講演1 トランスレーショナルリサーチの現状**
西山 正彦 (埼玉医科大学ゲノム医学研究センター)
- 3. ランチョンセミナー**
非小細胞肺癌治療の現状と将来
細見 幸生 (がん・感染症センター都立駒込病院)
共催：中外製薬株式会社
- 4. 臨時総会**
- 5. がん薬物療法における看護、あり方を考える**
 - 薬物有害反応に対する看護のあり方
黒柳 貴子 (聖路加国際病院)
 - 術前化学療法と副作用対策
大野 朋子 (東京女子医科大学病院)
- 6. 特別講演2 がん治療における漢方薬治療**
桑野 博行 (群馬大学大学院)
共催：株式会社ツムラ
- 7. シンポジウム2 進行がんのチーム医療—現状と将来**
 - がんチーム医療における薬剤師の役割～肝胆膵がん～
小田中みのり (国立がん研究センター中央病院)
 - がん性疼痛への対応
有賀 悦子 (帝京大学医学部)
 - がん患者のQOL評価
石原 陽子 (久留米大学医学部)
- 8. 新薬アップデート —分子標的治療薬は今—**
三浦 裕司 (虎の門病院)

●日本緩和医療薬学会、日本薬剤師研修センターによる単位が交付されます。

主催：NPO法人がん医療研修機構

後援(予定)：日本医師会、日本癌学会、日本癌治療学会、日本臨床腫瘍学会、東京都病院薬剤師会、日本薬剤師会、日本薬学会、日本医療薬学会、日本がん看護学会、日本緩和医療学会、日本放射線腫瘍学会、日本診療放射線技師会、日本臨床衛生検査技師会



The **13th** **がんチーム医療に貢献する**
オンコロジーセミナー

参加申込書

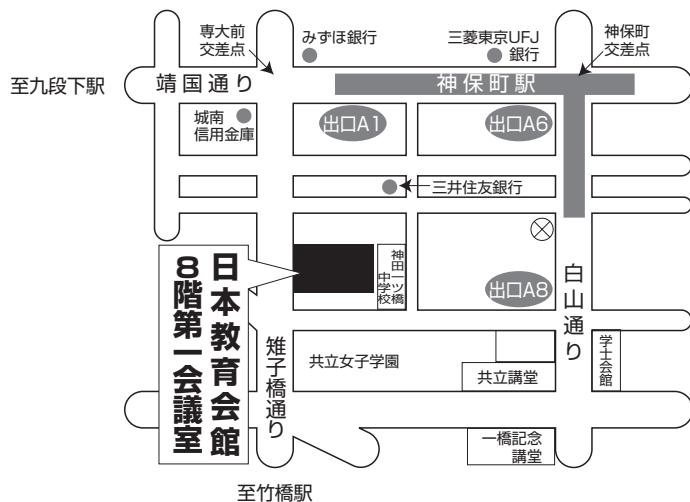
ご参加いただける場合は11月2日(金)までに下記必要事項にご記入後、FAXにて出席のご連絡をお願いいたします。
 なお、参加票など折り返しのご連絡はありませんので、当日はこのチラシをご持参の上、直接会場受付までお越しください。

FAX 03-3575-1695

ふりがな			
お名前			
電話番号	()	—	
ご所属施設名	病院		●その他
	医院		()
○をつけて下さい。		医師・薬剤師・看護師・その他	
「がん医療研修機構」の会員・非会員をお示し下さい。		会員・非会員	
「日本緩和医療薬学会」の認定シールは必要ですか。		要・不要	
「日本薬剤師研修センター」の受講シールは必要ですか。		要・不要	

【個人情報の取扱について】

ご記入頂きました個人情報は、本セミナーの参加者の確認のため共催および関係者のみで使用し、その他の第三者に提供することはありません。
 適切な安全管理措置にて保管し、使用目的達成後にはすみやかに廃棄いたします。



- 地下鉄都営新宿線・東京メトロ半蔵門線神保町駅 (A1出口) 下車徒歩3分
- 地下鉄都営三田線神保町駅 (A8出口) 下車徒歩5分
- 東京メトロ東西線竹橋駅 (北の丸公園側出口) 下車徒歩5分
- 東京メトロ東西線九段下駅 (6番出口) 下車徒歩7分
- JR総武線水道橋駅 (西口出口) 下車徒歩15分

お問い合わせ先

「NPO法人がん医療研修機構」事務局 担当：水沼 等
 〒105-0004 東京都港区新橋2-20 新橋駅前ビル1号館
 TEL：03-3575-0181 FAX：03-3575-4748
 E-mail：h_mizunuma@kk-kyowa.co.jp